



束末 なつめ



PTA広報
第88号

発行者
下長山小学校PTA
生活部
発行日
平成27年3月18日
印刷
小松茂印刷所

節目の年が終わり、新しい年の一步。地域の皆さまと、今まで以上に連携を深めながら活動を進めていきます。

一年を振りかえり

PTA会長 小田 記 央

今年度もあと少しで終わろうとしております。

下長山小学校の今年一年を振り返りますと、何と言っても創立百四十周年事業であったと思います。百四十年という本校の歴史の深さと先達の方々のご尽力にあらためて気づかせていただくことができました。

また、予定していました記念事業は、全て無事に実施することができ、昨年九月に行われました記念式典では、たくさんの方から心温まるお祝いのお言葉を頂戴いたしました。

これらひとえに、PTA会員の皆様をはじめ、学校林基金管理委員会の皆様、小学校教職員の皆様、そして地域の皆様のご支援とご協力のおかげさまであると

カメラを通して見た一年

下長山小学校 校長 菅 原 徹

今年度においても、各会員へ小学校統合にかかる合意の意思確認等を行い、検討を重ねてきましたが、今のところ目に見えるような進展はない状況であります。引き続き、児童の教育環境の整備を第一に、会員の皆様と一緒に検討していきたいと思っております。

最後に、不慣れではありましたが、PTA会長として一年間過ごさせていただきましたことに感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

写真が趣味のこともあり、今年一年カメラを通して子どもたちの活動の様子を見てきました。最近では乱視のところにて老眼も進んでおり、ちよつと離れると細かいものの識別が難しくなってきました。そのために撮影はよく望遠レンズを使用します。望遠レンズを使うと、乱視があるのが、老眼であろうが拡大することになるので細かいところまではっきり見ることができません。つまり、かえって下小生の活躍がはっきり見えるといふことになります。

ほおを伝わる汗、敗れたときの悔しそ

うな瞳、次の動きにうつる一瞬前の筋肉の緊張、一言も聞き漏らさないという背筋の通った姿勢、そこにあるのはひたむきな真剣さと集中力。すべてが生き生きと輝いていました。まさに、下小ここにありという素晴らしい一年間をファインダーを通して見ることができました。この一年間、目標に向かって努力したことは必ずや大きな財産となつて残っていることと思います。今年の成果をステップにさらに上を目指して欲しいと思